

令和元年度 第1回学校評価集計分析結果

1 実施日	令和元年6月下旬（全校生徒817名）、7月上旬及び下旬（保護者801名）		
2 対象			
生徒	807名提出	98.8%	
保護者	752名提出	93.9%	
教職員	52名提出	100%	

3 分析内容

※回答の選択肢について、昨年度の要望意見を受けて「5わからない（該当しない）」を追加しました。項目によってはそれが27%を超えるものもありましたので、昨年度同期の数値（）は、参考にとどめます。

※数値は肯定的評価「全くそう思う」と「そう思う」の合計の%。

(1) 学校生活について

本校での学校生活について、その魅力や充実度に係る質問ア～ウに関しては、生徒・保護者ともに**肯定的評価が8割以上で項目によっては9割に近く**、昨年度同様、高い評価をいただきました。生徒の記述には「自主的に活動できる」「先輩が優しい」等、保護者の記述には「生徒の自主性を尊重している」「学習と部活動を両立できている」「子どもの話を聞く楽しく過ごしているようなので」「進路について子ども以上に調べてくれている」等、本校での生活について記されています。一方、「課題が少ない」など**学習指導に対するご意見や、部活動の活動時間や指導についてのご意見**もいただきました。

教職員については、教職員一人ひとり、日々情熱を持って教育活動を推進しておりますことは本校の強みであると考えます。引き続き、授業と部活動を中心に、指導向上に努め、きめ細かい指導を心掛け、生徒に自信を持たせながら、進路実現に繋がるような指導を提供していきたいと考えております。

質問項目	生徒	保護者	教職員
ア 本校は魅力ある学校だと思いますか	84 (87)	89 (92)	77 (94)
イ 充実した生活を送っていますか	87 (90)	86 (90)	
ウ 本校に入学して(させて)よかったと思いますか	84 (89)	88 (92)	

(2) 学習指導について

学習指導では、「エ 授業に工夫や改善がみられますか」の生徒・教職員の肯定的評価が下がったことについて重く受け止めております。そのほかの項目についても昨年度の数値を上回るものではありませんでした。また、「キ 毎日**家庭学習時間を確保**していますか」でも、生徒・保護者ともに肯定的な評価が低い状況が続いています。以上の調査結果を真摯に受け止め、引き続き教員一人一人の「**主体的、対話的で深い学び**」の具現化に向けた**授業改善、家庭学習内容の計画と確認**をより丁寧に行うこと、**教科担任、学級担任、部活動顧問が意思疎通を図り、生徒の生活時間管理を一元的に行う**ことが一層必要と考えます。

質問項目	生徒	保護者	教職員
エ 授業に工夫や改善がみられますか。（していますか）	72(79)		92(96)
オ 授業により十分な学力を身につけていますか。	63(71)	49(53)	79(84)
カ 課題プリントや週末課題は適切ですか。	79(80)		79(86)

キ 毎日家庭学習時間を確保していますか。	53(53)	40(43)	
----------------------	--------	--------	--

(3)生活・部活動指導について

「ク 服装・挨拶・整容」に関する質問には、生徒・保護者とも、肯定的な回答が9割超と高い評価をいただきました。また、保護者の記述には「校内でのあいさつが爽やか」「子ども達が生き生きしている」など、生徒の記述には「体育祭が楽しかった」「先生と雑談がしたい」などがあり、ありがたく思います。一方で、「ケ 先生との相談」に関する質問の肯定的な評価が、生徒は約7割、保護者は約6割でした。また本校にとって重要である「コ 学習と部活動の両立」に関する質問に対する肯定的な評価が6割に留まっています。生徒の記述には「部活動終了時刻が遅くなり、学習時間が減る」というものもありました。

部活動終了時刻及び終了後の速やかな帰宅については、部顧問を通じて徹底していきます。なお、平日の通常部活動は午後6時40分終了で、生徒は7時完全下校です。

授業での学習指導と共に、学年として各教科の課題内容と所要時間を把握し、生徒が自発的で計画的な家庭学習習慣が身につくよう、指導していきます。

質問項目	生徒	保護者	教職員
ク 服装・挨拶・整容に関することはよく守っていますか。	97(97)	90(93)	85(83)
ケ 先生は悩みを聞くなど、相談にのってくれますか。(いますか)	73(83)	59(77)	75(75)
コ 学習と部活動を両立させていますか。	64(64)	60(61)	44(54)

(4)進路指導について

本校の進路指導については、生徒・保護者から概ね高い評価をいただきました。ただ、課外授業については、3年生生徒から受講の希望制や科目の選択制の意見(記述)が出ています。また、進路に関する情報提供については、より適切な内容とタイミングを検討してまいります。なお、学校からの配布物が、生徒の段階で止まっている可能性もありますので、進路関係の資料や文書は必ず保護者にも手渡すよう指導してまいります。

質問項目	生徒	保護者	教職員
サ 進路指導は適切に行われていると思いますか。	82(89)	70(83)	58(71)
シ 進路に関する情報は生徒(保護者)に提供されていますか。	86(92)	64(70)	64(85)
ス 本校の課外授業は適切に実施されていますか。	66(70)	71(85)	58(83)

(5)その他

本校のPTA活動については、本年度も一定の評価をいただきましたが、「わからない」が27%ありました。なお、八重山高校との相互交流については、70%が魅力ある学校づくりに寄与しているとの肯定的な回答をいただいています(わからない12%)。学級減に伴い、PTA関連の予算が縮減しましたが、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、創意工夫によって、活動の質は落とさないよう努めてまいります。

4 終わりに

学校評価を通して、本校の教育活動を見直すうえでの貴重なご意見を多数いただきました。今後も、地域に貢献できる人材の育成という視点で生徒が成長できるよう、さらに工夫して指導して参りたいと考えております。今後とも多くの方々のお考えを、学校経営や教育活動の改善に取り入れて参りますので、様々な機会を通じてご意見をお寄せいただければ幸いです。